



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日

上場会社名 株式会社ハチバン 上場取引所 東
コード番号 9950 URL <https://www.hachiban.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長丸 昌功
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 木村 英司 TEL 076-292-0888
兼経理財務部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年3月21日～2024年12月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期第3四半期 | 6,285 | 7.2 | 5,634 | 6.8 | 320 | 2.2 | 508 | 19.9 | 334 | 44.4 |
| 2024年3月期第3四半期 | 5,861 | 8.5 | 5,273 | 7.7 | 313 | 91.2 | 424 | 94.7 | 232 | 69.6 |

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 369百万円 (31.4%) 2024年3月期第3四半期 281百万円 (67.2%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期第3四半期 | 114.21 | — |
| 2024年3月期第3四半期 | 79.28 | — |

(注) 営業収益は、売上高と営業収入（ロイヤリティ収入等）の合計であります。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期第3四半期 | 5,611 | 3,737 | 66.6 |
| 2024年3月期 | 5,760 | 3,384 | 58.8 |

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 3,737百万円 2024年3月期 3,384百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 2025年3月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年3月21日～2025年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,200 | 7.6 | 7,350 | 7.4 | 360 | 53.0 | 540 | 47.7 | 343 | 113.7 | 117.06 |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 営業収益は売上高と営業収入（ロイヤリティ収入等）の合計であります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2025年3月期3Q | 3,068,111株 | 2024年3月期 | 3,068,111株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年3月期3Q | 128,418株 | 2024年3月期 | 141,794株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2025年3月期3Q | 2,932,993株 | 2024年3月期3Q | 2,926,460株 |

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、「役員向け株式交付信託」および「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行 (信託口) が所有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 9 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善により、緩やかに回復へと向かっております。一方で、為替相場の急激な変動や、国際情勢の動向、物価高騰などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、企業活動の活発化やインバウンド需要の増加などにより、売上高は堅調に推移しているものの、物価高騰に対する懸念によって消費者の節約志向が継続しているほか、原材料費や人件費、各種コストの上昇により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況において、当社グループは、当社グループの目指す姿である「『食』と『おもてなしの心』で人やまちを笑顔に、元気に。」に沿って、「食の安全・安心」、QSC（品質・サービス・清潔）を徹底するとともに、上昇を続ける各種コストに対応し、かつ、消費者の変化したライフスタイルに応じた食事シーンを提供すべく、既存事業のブラッシュアップや新しい商品・事業の開発を進めております。

店舗数は、国内では新規出店が2店舗、閉店が6店舗、海外では新規出店が10店舗、閉店が3店舗あり、合計300店舗（前連結会計年度末比3店舗増）となっております。その内訳は、国内店舗では、らーめん店舗114店舗、和食店舗9店舗、無人直売所5店舗（合計128店舗）、海外店舗は172店舗であります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,634百万円（前年同期比6.8%増）、営業収益（売上高と営業収入の合計）は6,285百万円（同7.2%増）となりました。また、営業利益は320百万円（同2.2%増）、経常利益は508百万円（同19.9%増）となり、法人税等調整額118百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は334百万円（同44.4%増）となりました。

なお、2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震によって休業を余儀なくされていた店舗のうち8番らーめん宇ノ気店が12月27日に営業を再開することができました。残る8番らーめん内灘店につきましては、今春再開の予定です。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①外食事業

8番らーめんフランチャイズチェーンの国内展開を主とするらーめん部門では、第3四半期に11種類の具材を使用した8番流「ちゃんぽんらーめん」のほか、辛みだれをリニューアルした「旨辛ちゃんぽんらーめん」やサイドメニュー「にんにく餃子」を開発・販売し、客数増加および新規顧客の獲得に努めました。

和食料理店を展開する和食部門では、観光客等の人流回復のほか、旅行会社や地元企業への営業活動による客数の増加によって売上高が回復してきております。地元食材（五郎島金時、加賀蓮根、加能かに、甲箱かに）を使ったメニューや、地元生産者と和菓子職人のコラボレーションメニュー「Yell（エール）応援菓」などを販売したほか、能登復興応援として、伝統工芸品の「輪島のうるし箸」が付いた宿泊プランを地元ホテルと共同で企画し、ご好評をいただいております。

以上の結果、外食事業の当第3四半期連結累計期間の営業収益は4,798百万円（前年同期比6.2%増）、セグメント利益は659百万円（同8.0%増）となりました。

②外販事業

外販事業では、「8番らーめん」ブランドを活用し、付加価値のある商品の開発と提案を行っております。卸販売として地元スーパーマーケット、国内各地の生活協同組合、量販店に販売するほか、ネット通販「ハチパンeSHOP」で冷凍餃子等を販売しております。

以上の結果、外販事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は485百万円（前年同期比6.0%減）、セグメント利益は5百万円（前年同期セグメント損失26百万円）となりました。

③海外事業

8番らーめんフランチャイズチェーンの海外展開は、タイで167店舗、ベトナムで5店舗の運営を行っております。タイでは順調に店舗数を拡大し、売上高を伸ばしております。加えて、液体調味料の製造・販売についても、売上・利益ともに堅調に推移しております。また、ベトナムでは8番らーめんの認知向上や店舗数拡大のため、商品の新規開発や既存店舗の商品・サービスのさらなる品質向上に努めております。

以上の結果、海外事業の当第3四半期連結累計期間の営業収益は1,001百万円（前年同期比21.3%増）、セグメント利益は319百万円（同14.2%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ148百万円減少して5,611百万円（前連結会計年度末比2.6%減）となりました。これは主に、現金及び預金が664百万円減少し、リース資産が345百万円、売掛金が172百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ501百万円減少して1,874百万円（前連結会計年度末比21.1%減）となりました。これは主に、未払金が273百万円、長期借入金が160百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ352百万円増加して3,737百万円（前連結会計年度末比10.4%増）となりました。これは主に、利益剰余金が275百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、2024年10月31日に公表いたしました「2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した数値から修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月20日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年12月20日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,577,771 | 913,121 |
| 売掛金 | 623,604 | 796,159 |
| 商品及び製品 | 170,939 | 209,024 |
| 原材料及び貯蔵品 | 21,348 | 30,647 |
| その他 | 220,167 | 213,314 |
| 流動資産合計 | 2,613,832 | 2,162,267 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 705,683 | 668,180 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 254,436 | 224,315 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 134,014 | 127,426 |
| 土地 | 1,071,028 | 1,071,028 |
| リース資産 | 12,115 | 358,108 |
| 建設仮勘定 | — | 6,645 |
| 有形固定資産合計 | 2,177,278 | 2,455,704 |
| 無形固定資産 | 88,594 | 210,124 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 350,360 | 416,638 |
| 差入保証金 | 198,198 | 208,305 |
| 保険積立金 | 71,174 | 19,876 |
| 繰延税金資産 | 256,747 | 133,847 |
| その他 | 22,545 | 23,138 |
| 貸倒引当金 | △18,383 | △18,253 |
| 投資その他の資産合計 | 880,642 | 783,551 |
| 固定資産合計 | 3,146,515 | 3,449,380 |
| 資産合計 | 5,760,347 | 5,611,648 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月20日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年12月20日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 338,847 | 391,965 |
| 短期借入金 | 250,072 | 222,551 |
| リース債務 | 4,337 | 1,908 |
| 未払金 | 302,089 | 28,562 |
| 未払法人税等 | 29,767 | 13,926 |
| 賞与引当金 | 109,140 | 44,600 |
| 未払費用 | 291,658 | 305,206 |
| 役員株式給付引当金 | 43,869 | — |
| 関係会社整理損失引当金 | 2,364 | 612 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 1,386 | — |
| 機器引取損失引当金 | 39,840 | — |
| その他 | 85,985 | 132,615 |
| 流動負債合計 | 1,499,357 | 1,141,948 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 614,376 | 454,343 |
| リース債務 | 8,989 | 4,752 |
| 長期未払金 | 10,682 | 10,682 |
| 長期預り保証金 | 147,847 | 146,077 |
| 役員株式給付引当金 | 41,685 | 54,040 |
| 従業員株式給付引当金 | 42,385 | 49,252 |
| その他 | 10,165 | 13,136 |
| 固定負債合計 | 876,131 | 732,284 |
| 負債合計 | 2,375,489 | 1,874,232 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,518,454 | 1,518,454 |
| 資本剰余金 | 1,093,537 | 1,093,537 |
| 利益剰余金 | 1,111,664 | 1,387,057 |
| 自己株式 | △437,160 | △394,586 |
| 株主資本合計 | 3,286,496 | 3,604,463 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 47,743 | 56,694 |
| 為替換算調整勘定 | 50,614 | 76,253 |
| その他の包括利益累計額合計 | 98,357 | 132,948 |
| 非支配株主持分 | 4 | 4 |
| 純資産合計 | 3,384,858 | 3,737,416 |
| 負債純資産合計 | 5,760,347 | 5,611,648 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 5,273,167 | 5,634,085 |
| 売上原価 | 3,116,263 | 3,362,934 |
| 売上総利益 | 2,156,903 | 2,271,151 |
| 営業収入 | 588,237 | 651,660 |
| 営業総利益 | 2,745,141 | 2,922,811 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃 | 221,728 | 233,138 |
| 役員報酬 | 93,736 | 80,243 |
| 給料及び手当 | 923,034 | 1,001,341 |
| 賞与引当金繰入額 | 37,149 | 37,391 |
| 役員株式給付引当金繰入額 | 13,054 | 9,803 |
| 従業員株式給付引当金繰入額 | 5,655 | 7,155 |
| 退職給付費用 | 22,585 | 23,143 |
| 地代家賃 | 211,305 | 208,056 |
| 水道光熱費 | 105,291 | 112,024 |
| 減価償却費 | 75,142 | 82,111 |
| その他 | 722,600 | 807,637 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,431,283 | 2,602,045 |
| 営業利益 | 313,857 | 320,766 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 961 | 943 |
| 受取配当金 | 63,582 | 92,795 |
| 受取地代家賃 | 58,088 | 68,674 |
| 為替差益 | 7,679 | 11,902 |
| 持分法による投資利益 | 22,067 | 43,044 |
| その他 | 18,845 | 42,180 |
| 営業外収益合計 | 171,225 | 259,540 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 887 | 4,430 |
| 貸貸費用 | 55,784 | 66,627 |
| その他 | 4,327 | 835 |
| 営業外費用合計 | 60,999 | 71,893 |
| 経常利益 | 424,083 | 508,413 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 6,363 | 7,422 |
| 補助金収入 | 1,900 | — |
| 店舗閉鎖損失引当金戻入額 | 529 | — |
| 資産除去債務戻入益 | 17,085 | — |
| 機器引取損失引当金戻入益 | — | 4,407 |
| 特別利益合計 | 25,878 | 11,830 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 3,941 |
| 固定資産除却損 | 513 | 6,849 |
| 減損損失 | 44,162 | — |
| 固定資産圧縮損 | 1,900 | — |
| 関係会社出資金評価損 | 59,920 | — |
| 関係会社整理損失引当金繰入額 | 2,520 | — |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 1,386 | — |
| 機器引取損失引当金繰入額 | 39,840 | — |
| 特別損失合計 | 150,241 | 10,791 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 299,720 | 509,452 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 66,000 | 55,500 |
| 法人税等調整額 | 1,717 | 118,976 |
| 法人税等合計 | 67,717 | 174,476 |
| 四半期純利益 | 232,002 | 334,975 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 0 | 0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 232,002 | 334,974 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 232,002 | 334,975 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 26,619 | 8,951 |
| 為替換算調整勘定 | 13,914 | 15,278 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 8,777 | 10,360 |
| その他の包括利益合計 | 49,310 | 34,590 |
| 四半期包括利益 | 281,313 | 369,566 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 281,312 | 369,565 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 0 | 0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員向け株式交付信託について)

当社は、2018年6月14日開催の第48期定時株主総会決議に基づいて導入された、当社取締役（社外取締役を除く。以下同じ。）及び執行役員（委任型）（以下総称して「取締役等」という。）対象の株式報酬制度「役員向け株式交付信託」（以下「本制度」という。）について、2024年5月30日開催の取締役会で本制度の継続と信託期間3年間の延長を決定しました。

本制度は、当社が金銭を拠出することにより設定する信託が当社株式を取得し、当社が各取締役等に付与するポイントの数に相当する数の当社株式が本信託を通じて各取締役等に対して交付される株式報酬制度であります。取締役等に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理を行います。なお、取締役等が当社株式の交付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時であります。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）を適用し、当社から信託へ自己株式を処分した時点で処分差額を認識し、信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を貸借対照表に計上しております。

なお、株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式は、純資産の部に自己株式として表示しており、前連結会計年度末の当該自己株式の帳簿価額は96,917千円、株式数は30,400株であり、当第3四半期連結累計期間末の当該自己株式の帳簿価額は55,472千円、株式数は17,400株であります。

(従業員向け株式交付信託について)

当社は、2020年1月30日開催の取締役会決議に基づき、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して自社の株式を交付するインセンティブプラン「従業員向け株式交付信託」制度（以下「本制度」という。）を導入しました。

本制度は、予め当社が定めた従業員株式交付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式を交付する仕組みで、従業員に対し個人の貢献度等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権の取得をしたときに当該付与ポイントに相当する当社株式を交付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理を行います。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）を適用し、当社から信託へ自己株式を処分した時点で処分差額を認識し、信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を貸借対照表に計上しております。

なお、株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式は、純資産の部に自己株式として表示しており、前連結会計年度末の当該自己株式の帳簿価額は69,888千円、株式数は22,400株であり、当第3四半期連結累計期間末の当該自己株式の帳簿価額は68,328千円、株式数は21,900株であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 143,631千円 | 151,072千円 |

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年3月21日至2023年12月20日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|--------------------|-----------|---------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 外食事業 | 外販事業 | 海外事業 | 合計 | | |
| 営業収益(注) 1 | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 4,519,409 | 516,158 | 825,837 | 5,861,404 | — | 5,861,404 |
| セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 385,979 | 20,876 | 85,195 | 492,051 | △492,051 | — |
| 計 | 4,905,389 | 537,034 | 911,032 | 6,353,456 | △492,051 | 5,861,404 |
| セグメント利益又は損失(△) | 611,154 | △26,847 | 279,674 | 863,980 | △439,897 | 424,083 |

(注) 1. 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△439,897千円には、各セグメント間取引消去99千円、各セグメントに配分していない全社費用△439,996千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の経営管理に係る部門の費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「外食事業」セグメントにおいて、賃貸借契約を一部解約する予定の店舗について、一部解約する資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額した金額26,154千円、固定資産に計上した原状回復費相当額10,000千円、および使用を中止した機械装置について、正味売却価額を差し引いた金額8,008千円を減損損失として特別損失に計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年3月21日至2024年12月20日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|--------------------|-----------|---------|-----------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 外食事業 | 外販事業 | 海外事業 | 合計 | | |
| 営業収益(注) 1 | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 4,798,787 | 485,197 | 1,001,760 | 6,285,745 | — | 6,285,745 |
| セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 354,237 | 17,277 | 84,422 | 455,937 | △455,937 | — |
| 計 | 5,153,025 | 502,474 | 1,086,183 | 6,741,683 | △455,937 | 6,285,745 |
| セグメント利益 | 659,784 | 5,127 | 319,348 | 984,259 | △475,846 | 508,413 |

(注) 1. 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2. セグメント利益の調整額△475,846千円には、各セグメント間取引消去91千円、各セグメントに配分していない全社費用△475,938千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の経営管理に係る部門の費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。